

平成23年度リスクコミュニケーションの実施結果について

1 開催日、会場及び参加者数

月 日	会 場	参加者数
7月1日(金)	千葉科学大学(銚子市)	121名 (学生)
10月27日(木)	千葉調理師専門学校(千葉市)	78名 (学生)
12月21日(水)	千葉県教育会館(千葉市)	125名 (一般消費者等)
1月12日(木)	プリミエール酒々井(酒々井町)	52名 (一般消費者等)
1月16日(月)	千葉市民会館(千葉市)	86名 (一般消費者等)
1月20日(金)	松戸市勤労会館(松戸市)	43名 (一般消費者等)
計		505名

2 内容

(1) 千葉科学大学

テーマ:「食品添加物」

講 師: NPO法人 食品保健科学情報交流協議会理事長 関澤 純

(2) 千葉調理師専門学校

テーマ:「食品の安全を守る5つの鍵」

講 師: 千葉県食品等安全・安心協議会副会長 北村 忠夫

(3) 千葉県教育会館

テーマ:「放射線基礎講座～土と食べ物との今後のつきあい方～」

講 師: 独立行政法人 放射線医学総合研究所 主任研究員 田上 恵子

(4) プリミエール酒々井・千葉市民会館・松戸市勤労会館

テーマ:「ご存知ですか?食肉の生食リスク」

講 師: 千葉県衛生研究所 細菌研究室 室長 横山 栄二

3 アンケート調査

参加者に対して、アンケートを実施しました。

小学生向け食品の安全・安心に関するリスクコミュニケーションの実施結果について

1 開催期間及び会場等

- ・平成23年9月～平成23年12月までの4ヶ月間
- ・県内小学校 25校
- ・開催回数 28回

<参考>

①白井市：2校 ②君津市：1校 ③流山市：1校 ④東金市：2校 ⑤鋸南町：1校
⑥茂原市：2校 ⑦柏市：2校 ⑧富津市：3校 ⑨香取市：1校 ⑩九十九里町：1校
⑪いすみ市：1校 ⑫大網白里町：1校 ⑬野田市：2校 ⑭船橋市：1校 ⑮千葉市：1校
⑯我孫子市：1校 ⑰鴨川市：1校 ⑱市川市：1校 (15市3町)

2 参加者数

- ・1,936名(対象 5年、6年生)

3 内容

テーマ「食べ物の安全性」

(1) 講演：食品安全について考えてみよう！

講師：千葉県食品衛生監視員（県職員）

(2) DVD：考えてみよう！！食べ物の安全性～食品添加物や残留農薬について～

4 アンケート調査

参加者に対して、アンケートを実施しました。

食品の安全に関するリスクコミュニケーター育成講座の実施結果について

- 1 日 時 平成24年2月10日(金) 10:00～16:30
- 2 場 所 千葉県文書館 6階 多目的ホール
(千葉市中央区中央4-15-7)
- 3 参加人数 20名
- 4 内 容
 - (1) 開 会
 - (2) あいさつ
 - (3) 講 座 講 師 内閣府食品安全委員会事務局勧告広報課
技術参与 横田 久美

【プログラム】

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 10:00~10:05 | オリエンテーション |
| 10:05~11:05 | 講義「ファシリテーションとは？」 |
| 11:05~11:35 | 基本トレーニング「少しだけやってみよう」 |
| 11:35~12:00 | 説明「ワークショップとは？」 |
| ＜昼休憩＞ | |
| 13:00~13:30 | アイスブレイク |
| 13:30~14:50 | 使えるワークショップ(その1)
～ワールド・カフェ～ |
| ＜休 憩＞ | |
| 15:00~16:10 | 使えるワークショップ(その2)
～付箋を使った話し合い～ |
| 16:10~16:30 | ふりかえり |

- (4) 閉 会

[概 要]

- ・午前、ファシリテーションの基礎知識に関する講義の後、参加者がファシリテーションの基本的なスキル(傾聴など)について、実習を行った。
- ・午後は、参加者がグループに分かれ、グループで討論、発表をすることで、ワークショップのいくつかの手法を体験した。